

痛み・しびれ、あきらめますか？

「漢方薬の併用でいつまでも元気な足腰を！」

いよいよ寒い季節がやってきますね。そろそろ「腰や膝の痛み・しびれ」が気になる方が多くなっていくのではないのでしょうか？

痛み・しびれに対する考え方は西洋医学と漢方ではちよつと異なります。西洋医学では炎症を抑える薬や痛みの感覚を麻痺させて一時的に痛みを無くすことに重点を置いていきます。

一方、漢方では、①「血液」や「気」の流れが悪い、②自然界からの邪気（冷え・湿度・風・熱など）、③老化による「腎」の働きの低下などが主な原因と考えます。漢方という「腎」は、西洋医学的な腎臓の働きに加え、骨や歯を養い生殖やホルモン系を含む生命力が宿っている大切な場所と考えられています。従って「腎」が衰えれば足腰が弱り、カラダの抵抗力そのものが無くなっていくと考えるのです。冷えや湿気などによる腰や膝の痛み・しびれに対してカラダを温め、不足した気血を補い、血流を改善し、冷えや湿気などの邪気を追い出して、痛み・しびれを軽減することが必要です。

これには130の年以上も前に作られ多くの人に愛用されてきた16種類の生薬からなる「**独歩顆粒**（どっぽかりゅう）」がお勧めです。文字通りいつまでも「独りで歩ける」ようにとの願いが込められています。独歩顆粒はただ痛みを緩和するだけでなく、元気の源である「腎」の働きを補う作用もあります。ですから、飲み続けることによりカラダが元気になってくる方が多いのも特長です。

また、①痛みの強い方は三七人參（さんしちにんじん）や活絡宝（かつらくほう）、②血行が悪い方は冠元顆粒（かんげんかりゅう）、③冷え性や貧血気味の方は婦宝当帰膠（ふほうとうきこう）などを併用すると、より早く症状が落ち着いてくる場合が多く、なんといつても身体が元気になります。痛みやしびれに悩んでいる方、あきらめるのはまだ早いですよ。「独歩顆粒（どっぽかりゅう）」でいつまでも元気に若々しく、「独りで歩ける」カラダ作りをしませんか？

◆◆◆ 営業時間変更のお知らせ ◆◆◆

2013年11月から下記の通り営業時間を変更致します。より一層、皆様にとってお役にたつ漢方専門店となるよう精進して参ります。どうぞご了承ください！

○営業日 … 火～土曜日 9:00～19:00

○定休日 … 日・月・祝祭日

※月曜日も定休日となります。

11月から
月曜日も定休日です！



※下記プレゼント券にご記入の上、切り取ってお持ちください。

★期間限定「漢方薬」プレゼント！★

◆独歩顆粒(60包)をご購入のかた **全員** に
「独歩顆粒1000円分」をプレゼント致します！



◆お名前 _____
◆ご住所 _____

有効期限:2013年11月末迄

漢方相談@こえん堂

TEL046 (874) 6692

★ホームページは【こえん堂】で検索！

★店主ブログ【大自然野郎えんちゃん】

★Twitter【@coendo】始めました！

◎京浜急行「新大津駅」徒歩3分！

◎「新大津駅前郵便局」隣り！